

ここにこそ箱

ありがとうございました

- 内畑 瑛造さん “昨夜の巨人-阪神戦” 阪神は4-4で迎えた12回一死満塁の大チャンスで代打の高山がサヨナラ本塁打、すごかった。帰りは12時を過ぎましたが楽しい思い出が出来ました。
- 山本 進三さん 右ヒザの半月板がはがれて歩けなくなりました。6月7日に角谷整形さんで手術します。6月中は入院になると思うので、今期最後の例会と思って出席しました。また7月に元気に例会に出席したいと思います。
- 古屋 光英さん 地区研修・協議会の発表をさせていただきます。
- 吉田 篤生さん 暑くなりましたね。体調に気をつけましょう。
- 乾 敦雄さん 2019-2020年度地区研修・協議会の発表よろしくお祈いします。
- 奥村 申二さん 来週の例会を欠席させていただきます。木下副S.A.A.よろしくお祈いします。

本日の累計…16,000円(計6名6件) [お誕生日お祝い…471,000円 皆出席表彰…35,000円 その他…1,385,253円 累計…1,891,253円]

クラブ名	日時	内容
和歌山城南R.C.	6月6日(木)	卓話 健康運動指導士・加圧インストラクター 和坂貴礼さん
和歌山南R.C.	6月7日(金)	卓話 「地区出向させていただきます。」 北畑博史会員、水城実会員、栗本克彦会員
和歌山中R.C.	6月7日(金)	第4回I.D.M.発表
和歌山北R.C.	6月10日(月)	クラブフォーラム「第5回クラブ協議会・今期の活動報告」
和歌山アゼリアR.C.	6月10日(月)	「第5回クラブ協議会・今期の活動報告」
和歌山R.C.	6月11日(火)	新会員卓話
和歌山東南R.C.	6月12日(水)	年間活動報告
和歌山西R.C.	6月12日(水)	ファンシー例会

本日の例会	6月6日(木)	前回の例会	5月30日(木)
2018-2019年度クラブ協議会		クラブフォーラム「地区研修・協議会の報告」	
ピアノ演奏 星々が咲く夜(西村 由紀江) 森の聲(西村 由紀江)	中井 利枝さん	ロータリーソング 「和歌山県民歌」 「和歌山東ロータリーの唄」	島 公造 会員
次回の例会	6月13日(木)	メーキャップ (敬称略)	
卓話「八代将軍吉宗の幼少期を歴史的に決定つけた 津本陽氏の小説『南海の龍』」 元和歌山県立文書館館長 小谷 正さん		5月23日(木) 地区財務委員会 山本 進三 6月3日(月) 和歌山アゼリアR.C. 内畑 瑛造	

出席報告	会員数 40名(内出席規定適用免除会員9名)	5月30日(本 日)	27名/35名	77.1%	皆さん、出席してください。
奥村 申二 S.A.A.	5月16日(メーキャップ後)	25名/33名	75.8%		

国際ロータリー第2640地区 和歌山東ロータリークラブ 創立/1959年2月23日
 例会場/ダイワロイネットホテル和歌山 〒640-8156 和歌山市七番丁26-1 TEL (073)435-3333・FAX (073)423-0057
 事務局/〒640-8142 和歌山市三番丁6関西西電ビル5F TEL (073)432-4343・FAX (073)432-4845 例会日 木曜日 12時30分
 会報・広報委員会/櫻畑 友洋 竹村 克治 西岡 崇 玉置 博康



インスピレーションになる

和歌山東 R.C. 創立60周年・
是々非々と原点回帰

2019年6月6日(木)
週報/VOL.60 No.40
(通巻2856)

2018-2019年度
和歌山東ロータリーの
テーマ

BE THE
INSPIRATION
2018-2019年度 国際ロータリーのテーマ

国際ロータリー第2640地区

和歌山東ロータリークラブ

URL:http://www.werc.jp E-mail:info@werc.jp

会長報告

吉田 篤生 会長



みなさんこんにちは。

前々回の例会で奄美地方が梅雨入りしたという話をしたのですが、未だ他の地域では梅雨入りしていないようです。それなのに、先週後半凄く気温が上がってきまして、25日には全国のおよそ920あるアメダス地点のうち425地点で、最高気温30度以上の真夏日となりました。

ちなみに最高気温が35℃以上の日を猛暑日、30℃以上の日を真夏日、25℃以上の日を夏日、0℃未満の日を真冬日といひます。最低気温が0℃未満の日を冬日というそうです。熱帯夜とは夕方から翌日の朝までの最低気温が25℃以上になる夜のことをいひます。

真夏日地点数とその年初めて400地点を超えた日は、2014年に6月1日からという日があった以外は近年では7月が多く5月でのこの暑さは驚きです。

26日には北海道網走地方の佐呂間で39.5℃を記録。39℃台は北海道の観測史上初だということです。

個人的な話ですが6月の最終週に北海道に行く予定なので、その時は良い気候であってくれと祈るばかりです。

幹事報告

乾 敦雄 幹事



・ロータリーレート変更のお知らせ

……………6月1日よりロータリーレートが1ドル110円に変更になります。(5月末 112円)

・最終夜間例会開催のお知らせ

……………6月20日 午後6時30分より ダイワロイネットホテル 4Fにて今期最終例会を開催しますので大勢のご出席をよろしくお願いいたします。

委員会報告

ロータリー情報規定委員会 古屋 光英 委員長



今期第2回目のI.D.M.班別表をお送りしております。

今回は次年度の委員会別になっておりますので班長、副班長の皆さんよろしくお祈いします。

クラブフォーラム「2019-2020年度地区研修協議会報告」

会長部門 赤井 雅哉 会長



次年度RI会長 マーク・ダニエル・マローニー
ロータリーテーマ

「ロータリーは世界をつなぐ」のテーマの下、ロータリーの奉仕を通じて、有能で思慮深く寛大な人々が手を取り合い、行動を起こすためのつながりを築いてまいりましょう。

ロータリー創設の最大の理由は見知らぬ街で他の人たちと「つながる」ことでした。
世界がかつてないほど分断されている今日、私たち全員をつなぐのはロータリーです。

次年度地区ガバナー 中野均さん

スローガン「参加してロータリー活動を楽しもう」

地区の委員会活動への参加や各事業への参加を通してのロータリアン活動の楽しさや良さが認識される参加してこそロータリーが楽しめる。
そしてその事業内容を地域の方に広報誌公共イメージアップにつながるよう取り組んで頂きたい。

「会長部門」

- 中野ガバナーエレクトの開会挨拶
- 檜畑ガバナーの挨拶

地区委員会活動方針の変更点

- 職業奉仕委員会と青少年（新世代）奉仕委員会の責務を社会奉仕委員会に統合する
- 次年度より地区委員会組織の大幅な変更に伴い大幅な変更がある
- 地区クラブ奉仕委員会をなくす
- 青少年交換委員会を国際奉仕委員会に統合
- インターアクト、ローターアクト、青少年・ライラ委員会を社会奉仕委員会に統合

広報及び公共イメージの向上

- 月信の配布については紙媒体での発行をやめホームページにアップ

ロータリー財団年次基金及び米山記念奨学金寄付目標

- 年次基金寄付200ドル ポリオ・プラス10ドル

- 米山記念奨学金 …15000円
- 地区基本賦課金 …20000円
- 地区大会……………5000円
- 地区大会登録料…………2000円

- 地区予算ほぼ例年通り
- 青少年交換奨学金110万アップ
- ガバナー月信150万無し
- マイロータリーの登録よろしくをお願いします
- 事務所経費300万アップ事務員の重複や大阪に引っ越し等の為
- オンツー・ホノルルのご案内

幹事、I.T.部門 佐藤 義記 幹事



ホームページやSNS等を活用し、広く一般の多くの皆さんにロータリー活動を知っていただき「公共イメージと認知度の向上」を図ることに重点をおき、また「マイロータリー」の普及促進と活用の支援を行う。
また、ホームページにガバナー月信を掲載し、各クラブに効率よく情報を掲載します。

職業奉仕部門 古屋 光英 委員長



次年度活動基本方針としまして「職業奉仕の理念」と「ロータリーの目的」を今一度皆さまに確認と理解をして頂きたいと思えます。

職業奉仕の理念として「職業を通じて高い倫理観と高潔を持って社会に貢献し、自己を磨き業界・社会の模範者になる」またロータリーの目的とは「意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。」とされています。これは高い倫理観と高潔を持った

職業奉仕の実践がこの目的に繋がっています。このようにロータリーは素晴らしい理念、目的を持っています。今一度ご理解とご確認をお願いします。

職業奉仕委員会と社会奉仕委員会の統合が検討されておりますことも付け加えご報告させていただきます。

社会奉仕部門 角谷 芳伸 委員長



地域社会に関心を寄せ「必要とされる事は何か？」を知りましょう。

地区より各クラブに推奨する奉仕活動

- 環境保全・防災対策・識字率向上・エイズ問題・献血

情報規定部門 吉田 篤生 委員長



1. 2019年規定審議委員会で承認された制定案について、その内容を確認し、クラブに周知する。
2. 2019年規定審議委員会で承認された制定案に従い、クラブに対し、変更すべき定款及び規則の内容を周知する。

サンディエゴの国際協議会で26の提案が採択されました。そのうちの6つが日本からの提案で、2640地区内からの提案が2つ含まれています。

2640地区内からは2640地区からの提案と堺おおいずみRCからの提案が採択されました。

2640地区からの提案により、従来ガバナーのみが持っていた地区決議会の開催の権限を、地区内50%以上のクラブの要望があれば地区協議会が開催できるよう変更されました。

米山記念奨学部門 田原 久一 さん



委員長の近森さんが欠席しておりましたが、その他の委員の方が、わかりやすく説明をしておられました。ご存知のように、米山記念奨学はロータリアンの寄付金を財源として奨学金を支給する国際奨学事業です。それによって外国人留学生を受け入れ奨学金を与えて、平和の懸け橋となりえる人材育成が重要であると考えます。地区として今まで偏った地域からの留学生受け入れを再考し多くの地域から受け入れをするように方向が決まったように思えました。当クラブはご存知のように良き先輩が残してくれた方法で、寄付金が年度初めには集まっておりますし、受け入れカウンセラーさえしっかりしていれば問題のない委員会です。

国際奉仕部門 ロータリー財団部門 後 亮 さん



ロータリー財団は、ロータリアンである私たちの「寄付」を資金とし、財団プログラムへの参加によって地元および国際社会に貢献しています。

国際奉仕委員会はロータリー財団の地区補助金を積極的に活用して頂くよう財団委員会と連携を図っていきます。